

各位

2016年10月25日
公益財団法人 SBI 子ども希望財団

「子育て支援フォーラム in 鹿児島～未来を担う子ども達のために～」 開催のお知らせ

公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：田淵 義久、以下「当財団」）は、公益社団法人日本医師会、公益社団法人鹿児島県医師会と共同で「子育て支援フォーラム in 鹿児島～未来を担う子ども達のために～」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

記

「子育て支援フォーラム in 鹿児島」開催概要

日時： 2016年11月27日（日）13：00～16：00

場所： 鹿児島県医師会館4階大ホール
鹿児島市中央町8番地1

参加費： 無料（先着300名）

プログラム概要：

- シンポジウム : 1 「取り組もう！医療・保健・福祉による効果的な虐待予防
～妊娠期からの切れ目ない支援を目指して～」
井上 登生（医療法人井上小児科医院（大分県中津市）院長/日本小児精神神経学会代議員）
- 2 「今日の子ども家庭と社会的養護の現状・課題」
加賀美 尤祥（社会福祉法人山梨立正光生園理事長/山梨県立大学人間福祉学部特任教授）
- 3 「子どもの脳を守る－睡眠不足とネット・ゲーム・スマホ使用の現状と問題点－」
増田 彰則（医療法人増田クリニック院長）
- 4 「未来を担う子ども達のために－小児科医の立場から－」
池田 琢哉（社会医療法人童仁会池田病院院長/鹿児島県医師会会長）
- 座長 : 温泉川 梅代（日本医師会常任理事）
鹿島 直子（鹿児島県医師会常任理事）

詳しいプログラム、ご参加申込方法等は、別添資料もしくは下記よりご覧ください。

【子育て支援フォーラム in 鹿児島 ～未来を担う子ども達のために～】

<http://www.med.or.jp/people/info/seminar/003323.html>

本フォーラムでは、増え続ける児童虐待について「社会全体としてどう取り組んでいけばよいか」というテーマを掲げており、児童虐待の現状をご理解いただくと共に、次世代の健全な育成を目指すという観点からも広く一般の方にもご参加いただきたいと考え、2011年より毎年全国各地で開催し、多くの方にご参加いただいております。

当財団では、今後も、子ども達が自分の可能性を追求し、将来立派に自立していけるような支援活動を目指し、入所施設の改善・充実はもちろんのこと、子ども達の育成にも焦点を当てた活動を展開してまいります。

【公益財団法人 SBI 子ども希望財団 概要】

SBI 子ども希望財団は虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子ども達の福祉向上を目的に 2005年10月に、SBIグループの社会貢献活動を行う財団法人として設立され、2010年3月に公益財団法人へ移行しました。児童福祉施設等への寄付や児童養護施設の職員を対象とした研修、施設退所後の子ども達の自立支援のほか、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

SBI 子ども希望財団のホームページ：<http://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>

以上

【お問い合わせ先】

本プレスリリースについて：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

子育て支援フォーラム、SBI子ども希望財団の活動について：

公益財団法人 SBI子ども希望財団 03-6229-1003

子育て支援フォーラム in 鹿児島

～未来を担う子ども達のために～

つないだ手から描く未来



児童虐待は依然として増加傾向が続き、大きな社会問題となっております。

特に死亡児の低年齢化、中でもゼロ歳児に集中していることが明らかになり、虐待による子どもの

死亡を予防するためには従来の早期発見・早期対応に加え、その発生を予防する取り組みが必要です。

次世代の健全な育成という視点から、一般市民等を対象としたフォーラムを開催します。

イラスト 小幡菜摘
2016年度 オレンジリボン運動
公式ポスターコンテスト
SBI子ども希望財団賞受賞作品

参加費無料

先着
300名

日時

平成28年
11月27日(日)
13:00-16:00

場所

鹿児島県医師会館
4階大ホール

※事前のお申し込みで託児施設(定員10名)がご利用いただけます。
[託児施設申込締切:平成28年11月11日(金)必着]

主催

公益社団法人日本医師会
公益財団法人SBI子ども希望財団
公益社団法人鹿児島県医師会

後援

厚生労働省、日本産婦人科医会、日本小児科医会、鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会、鹿児島県中央児童相談所、鹿児島県学校保健会、鹿児島県産婦人科医会、鹿児島県小児科医会、鹿児島県歯科医師会、鹿児島県薬剤師会、鹿児島県看護協会、鹿児島県助産師会、鹿児島県PTA連合会、鹿児島県保育連合会、鹿児島県私立幼稚園協会、鹿児島県子ども会育成連絡協議会、南日本新聞社、全国児童養護施設協議会、全国母子生活支援施設協議会、全国乳児福祉協議会

参加ご希望の方は、裏面の申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

子育て支援フォーラム in 鹿児島 ～ 未来を担う子ども達のために ～

日時:平成28年11月27日(日)
13:00～16:00

場所:鹿児島県医師会館 4階大ホール
〒890-0053 鹿児島市中央町8番地1
TEL:099-254-8121
HP:<http://www.kagoshima.med.or.jp/>

- ◆「JR鹿児島中央駅」下車徒歩7分。
- ◆「市電鹿児島中央駅前電停」下車徒歩5分。
- ※駐車場はありません。最寄りの有料駐車場をご利用ください。



プログラム

司会: 鹿島 直子 (鹿児島県医師会常任理事)

- 開 会 13:00
- 挨拶 13:00～13:10
横倉 義武 (日本医師会会長)、池田 琢哉 (鹿児島県医師会会長)
- シンポジウム 13:10～14:50
座長: 温泉川 梅代 (日本医師会常任理事)、鹿島 直子 (鹿児島県医師会常任理事)
 (1) 井上 登生 (医療法人井上小児科医院(大分県中津市)院長/日本小児精神神経学会代議員)
 「取り組もう! 医療・保健・福祉による効果的な虐待予防
 ～妊娠期からの切れ目のない支援を目指して～」
 (2) 加賀美 尤祥 (社会福祉法人山梨立正光生園理事長/山梨県立大学人間福祉学部特任教授)
 「今日の子ども家庭と社会的養護の現状・課題」
 (3) 増田 彰則 (医療法人増田クリニック院長)
 「子どもの脳を守る一睡眠不足とネット・ゲーム・スマホ使用の現状と問題点一」
 (4) 池田 琢哉 (社会医療法人童仁会池田病院院長/鹿児島県医師会会長)
 「未来を担う子ども達のために一小児科医の立場から一」
- 作文発表 15:00～15:10
「家族のためがんばる」鹿児島市立宇宿小学校6年 横井 里恵
- 討 議 15:10～15:55
- 閉 会 15:55～16:00
田淵 義久 (SBI子ども希望財団理事長)

参加ご希望の方は、この申込書にご記入の上、郵便または FAX にてお申し込みください。

➔ はがき・Eメールによる
申込みも受け付けております。

はがき・Eメールには必ず 1. 郵便番号 2. 住所 3. 氏名
4. 電話・FAX 番号を忘れずにご記入の上、お送りください。

申込締切:平成28年11月18日(金)必着

※託児施設申込締切:平成28年11月11日(金)必着

- ※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ※参加確定者の発表は参加票の発送をもって代えさせていただきます。
- ※フォーラム当日は、参加票を忘れずにお持ちください。

郵 送 〒890-0053
鹿児島県鹿児島市中央町8番地の1
鹿児島県医師会 地域保健課

FAX **099-254-8129**

E-mail gyakutai@po.med.or.jp

HP <http://www.med.or.jp>

お問い合わせ/03-3942-8181 (日本医師会地域医療第3課)

参加申込書

子育て支援フォーラム in 鹿児島
～ 未来を担う子ども達のために ～

(平成28年11月27日(日)開催)

住所	〒 -			託児施設のご利用	有・無
氏名	電話番号	-	-	託児人数	/ 託児年齢
	FAX	-	-	男児	人 / 才
住所	〒	-	-	女児	人 / 才
				託児施設のご利用	有・無
氏名	電話番号	-	-	託児人数	/ 託児年齢
	FAX	-	-	男児	人 / 才
			女児	人 / 才	

- ※ボールペンでご記入ください。※参加希望者の個人情報、第三者に提供することはありません。
- ※電話番号は常時連絡可能な番号を記載ください。
- ※3名以上の参加ご希望の方は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

↓ FAX 送信 099-254-8129 ↓